

パブコメ集計結果(陽子加速器(J-PARC))

1. 総数: 30件

2. 賛否について:

○賛成:	28件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	1件
○反対:	1件
計	30件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

① 賛成

- ・ 要求額を高い優先度で措置していただきたい。基礎科学への投資を近視眼的な経済的効果で論じることのないようにお願いしたい。
- ・ この施策は、日本のみならず内外の研究者による長い慎重な議論によって実施することができた研究計画で、世界中の研究者がその成果に注目している。国内の主要大学すべての研究者および多くのアジア等の大学の研究者が参加して行われる計画であり、科学におけるアジア外交の推進の視点でも、推進すべきである。
- ・ 大型計画である、次世代コンピュータ開発や、大強度陽子加速器、大型放射光施設(SPring-8)、RI ビームファクトリーの充実、実験の推進などは、関連学術団体等による長期に亘る多面的な検討によって練り上げられた計画事業であり、それ自体が長い事業仕分けの末に実現したととらえるべきである。これらは、常に学術的および社会への説明責任の見地からの多面的かつ専門的な評価とそれによる計画の修正整備等を重ねており、採算性といった一面的な議論によって大幅縮減などの結論に至るのは大きな間違い。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・ 要求額は妥当であるが、組織運営を見直すべき。
1、2年かけて準備し、J-PARC を日本原子力研究開発機構(JAEA)から切り離して欧州の CERN のような国際機関とするべきである。

③反対

- ・ 成果が出ているのかどうか、検討すべき。

(基礎科学として加速器建設は理解できるが、それらが発生する多彩な二次粒子(中性子・ミュオン・ニュートリノ等)が諸科学の発展に貢献しているかどうか、検証すべき。莫大な費用をかけて運営している J-Park 施設を使わなければならない研究・技術開発なのか。また、それに見合う成果が出ているのか。はじめに加速器建設ありきではなかったどうか、振り返る時。)